

グループの内部通報窓口等に係る検証の進捗状況等について

2020年10月21日

1 これまでの検証作業の概要

- ① 2020年9月末までに、グループ共通及び4社に設置された合計約50の内部通報窓口その他各種窓口等（以下「検証対象窓口」）について、制度及び運用の全体像を把握するため、検証チーム内で各社別の担当チームを編成し、同時並行的に検証作業を実施。具体的には、検証対象窓口の所管部署のヒアリングと提供された資料の分析等を通じて、更なる検証の要否や方法等について分析。
- ② 2020年9月29日からは、グループの社員向けJP改革実行委員会宛ての情報提供窓口の運用を開始し、以後、提供を受けた情報等の分析を実施。
- ③ 2020年10月からは、主に内部通報窓口及びハラスメント相談窓口について、運用面の詳細についてヒアリング等を通じた深度ある検証を実施。

2 今後の検証予定

- ① 主に内部通報窓口及びハラスメント相談窓口について、制度及び運用面の課題等を抽出。
- ② 支社及びエリア本部等において、内部通報に係る調査やハラスメント相談等の現状を視察し、調査や相談の担当者のヒアリングを実施。
- ③ 今年度内には、制度及び運用面の課題等を整理の上、改善に向けた提言を行う予定。

3 情報提供窓口寄せられた情報

情報提供窓口の運用を開始した2020年9月29日から同年10月18日までに、合計137件の情報提供あり。このうち内部通報窓口その他の各種窓口に関するものが116件、それ以外に関するものが21件。

以上